

令和
6年度

COMPASS 発達支援センター唐津

事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター唐津
○保護者評価実施期間	令和6年9月1日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 13名 (回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日～令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 13名 (回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月1日

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童指導員、保育士、専門職の職員が多数在籍しており、利用される児童一人ひとりに応じた多方面からの支援の提供をおこなっております。	毎日、職員で打ち合わせの時間を設け、児童一人ひとりの利用状況や支援内容について共有・確認をおこなっております。	打ち合わせだけに限らず、実際の支援中やその他の場面でも、職員全員で利用児童の情報や状況を共有しながら、より充実した支援の提供をおこなってまいります。
2	打ち合わせだけに限らず、実際の支援中やその他の場面でも、職員全員で利用児童の情報や状況を共有しながら、より充実した支援の提供をおこなってまいります。	児童一人ひとりの特性に合わせて支援環境の整備・調整をおこない、職員全員で共有し、統一された支援の提供をおこなっております。	児童の事業所での様子だけでなく、利用している保育園や幼稚園、ご家庭での様子なども細かく情報共有をおこないながら、関係者全員で統一した支援をおこなってまいります。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様からの連絡や情報共有の手段が少なく、児童の送迎が保育園や幼稚園への送迎がメインとなる保護者様とは、支援状況や情報共有の機会が十分に取れておりません。	保護者様の就業状況と事業所の営業時間の関係上、一部の保護者様とは対面でのやり取りの機会が作れず、お電話や連絡帳システムでの情報共有が中心となっております。	今後は、連絡帳システムのより充実した活用を図りながら、保護者様からのご要望やご連絡に対して、より柔軟に対応をおこなってまいります。
2	事業所の統合に伴い契約児童数が増加しており、利用児童の希望する利用日数をすべて受け入れることができておりません。	事業所の統合に伴い契約児童数が増加しており、利用児童の希望する利用日数をすべて受け入れることができておりません。	現在、児童発達支援管理責任者の資格取得に向けて対応している職員も在籍しており、今後、現在休止中の事業所の再開を予定しております。再開後は、より一層保護者様からの利用日数等のニーズにも柔軟に対応してまいります。
3			